



市政目安箱No. 6 集計中間報告(2)

# ネーミング・ライツ(施設命名権)

今回は「ネーミング・ライツ(施設命名権)」について、市民の皆さまが現状ではどのようなお考えをお持ちなのか、ご意見をお聞きました。

この「ネーミング・ライツ」とは、スタジアムやアリーナにスポンサー企業名やブランド名を付与するもので「施設命名権」と呼ばれアメリカでは定着していますが、日本ではまだ言葉自体があまり知られていない新しい広告概念です。

11月28日までの目安箱集計の結果、右円グラフのとおり8割以上の方が『賛成』という結果になりました。「ネーミング・ライツ(施設命名権)」について、私は基本的には『賛成』の考えです。10月9日の決算特別委員会でも、市側に提案をさせていただきました。

横浜国際競技場等は、管理運営費が年間約6億7千万円かかるといわれています。横浜市の厳しい財政状況の中で、この管理運営費をネーミングライツ方式で補うという方法もいいのではないかと思います。税金で作った公共施設を特定企業の利益のために使っていないのか!というご意見もありますが、企業の社会貢献のひとつとして地域社会との協調を図りながら運用していければと考えております。

今後は私は行政に対して、今までのハコモノ思想から脱却し財政バランスを十分考慮し税金の無駄をなくした上でニーズにあった市民サービスを提供していく体制ができるよう積極的に活動していきます。

引き続き皆さまのご意見をお待ちしております。

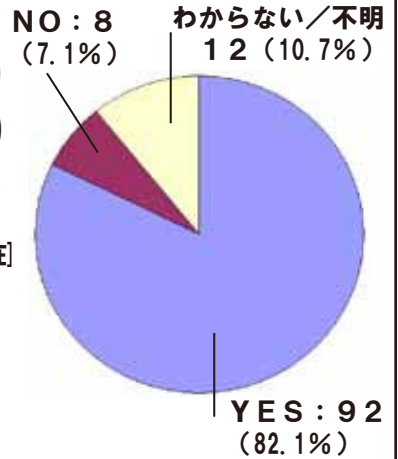
## ネーミング・ライツ(施設命名権)に賛成ですか?

YES : 92 (82.1%)

NO : 8 (7.1%)

わからない/不明 : 12 (10.7%)

合計 : 112 [11/28現在]



実施期間: 2002/10/8-11/28  
配布場所: 横浜市旭区 他  
返信数[2002/11/28現在]: 112通  
(E-Mailの2通を含む)

### ■代表的な意見

(主な賛成理由)

- ・ 厳しい財政状況の中、税金の節約にもなるから
- ・ 賛成だが、より一層の経費節減に取り組むべき

(主な反対理由)

- ・ 施設を作る前に、採算を考えてつくるべきだ

(わからない・不明の理由)

- ・ 初めてこの制度を聞いたからまだ判断できない

## 古川なおきを囲む会開催!

ゲストに若手落語家・春風亭柳如さん登場!!

10月19日(土)夜、下川井町内会館で古川なおき下川井後援会主催の『古川なおきを囲む会』が開催されました。

雨が降りしきる中、定刻には会場は超満員にふくれあがり、熱気あふれる会となりました。

まず、前半に古川なおきによる市政報告会、後半は古川の友人の若手落語家・春風亭柳如(りゅうじょ)さんによる落語が行われました。楽しい落語で盛り上がった後は懇親会が開かれ、地元の皆さまとわいわいがやがやと楽しく過ごさせていただきました。



▲ 第一部は市政報告会「民間の経営感覚を役所へ!」と熱く語る古川

第二部は春風亭柳如さんによる落語会

▼ 笑点目指してがんばれ!



## 古川なおきスクエアだより

11月2日(土)、シルクセンター6F SOHO 横浜会議室において「古川なおきスクエア」(学生会)が行われました。今回は講師に株式会社ソーホー社長の齊藤裕美さんをお迎えして、横浜の経済やベンチャー企業、SOHOについて齊藤さんから見た現場の視点でのお話しをしていただきました。勉強会の後は懇親会となり、みんなで楽しく過ごしました。学生の皆さん、ぜひ気軽に参加してみてください!



▲ 齊藤さんによる講演



▲ 多くの学生の皆さんが参加しました

○最新情報は古川なおきWebサイトまで

[www.furukawa2002.com](http://www.furukawa2002.com)

ご参加お待ちしております!

### 編集部より

今後も皆さまからの様々なご意見を参考にして、古川なおきの政策に反映していきたいと思っておりますので、レポートを読んでのご感想などをぜひお寄せいただければと思います。

古川なおきレポートは古川と皆様を結ぶパイプになります。古川の主張や活動をより多くの皆さまに知っていただくために、お知り合いの方にお渡ししていただいたり、ポストや、カンパのご協力をお願いできれば幸いです。

<古川なおきレポートは皆様の浄財により作成されています>

### ○個人献金(カンパ)の

お振込み先

【銀行名】横浜銀行 二俣川支店  
【店番号】335 【口座種類】普通  
【口座番号】1347667  
【加入者名】古川直季青春の会

### 古川なおきプロフィール

<naoki@furukawa2002.com>

昭和43年8月31日横浜市生まれ 34才

県立希望ヶ丘高校卒業

明治大学政経学部卒業

横浜銀行勤務後、議員秘書となる

平成7年横浜市議員初当選(26才)

平成14年度 大学教育常任委員会副委員長

平成14年度 災害対策情報化推進特別委員会

自民党横浜市支部連合会青年局幹事長

希望ヶ丘高校同窓会桜蔭会評議員

旭区スポーツダンス協会顧問

旭区サッカー協会顧問、横浜青年会議所(JC)

日本動物福祉協会横浜支部支部長

鶴ヶ峰商店街協同組合顧問

好物: カレー・サンマー麺

特技: 結婚式の司会&サッカーのリフティング



## ☆ぷち情報・横浜市☆

今回は...「横浜市の人口について」

10月28日、横浜市の人口が350万人を突破しました。今年1~9月の間、市の人口は月平均で約3100人増加しており単純に計算すると、1日に約100人増加していることとなります。350万人という人口は、都道府県と比較しても11番目の多さであり、他国と比較するとレバノン(2000年)の人口(約349万6000人)とほぼ同じになります。

市企画局は、市の人口を平成32年の370-380万人をピークに緩やかな減少傾向に転じると推計していますが、この大都市横浜のスケールメリットを生かしながらも市民の目線にあったきめ細かな行政を進めていってほしいと思います。

(参考資料: 毎日新聞、産経新聞)

横浜市の人口	350万184人	男性	176万8928人
10月28日現在		女性	173万1256人